



# はたちのつどい 2026

1月11日、市民音楽ホールで、「坂東市はたちのつどい2026」が開催されました。

今年度、坂東市で二十歳を迎えられたのは512人。市外在住で申請のあった方を含め529人に案内状をお送りし、当日は、310人が参加しました。

式典の部では、実行委員代表による式辞で、故郷について「その時々でそれぞれ違う道を歩んでいても、私たちをつないでいる存在だと感じました。」二人ひとりが自らの故郷に誇りを持つことが、坂東市の未来を支える力になるのだと考えます。」と決意が述べられました。さらに、木村市長をはじめ来賓の方々からの祝辞に、大人としての自覚を新たにしました。

第二部アトラクションでは、クイズを交えた抽選会が開催され、坂東市の名産品が当たる抽選会や坂東市関連のクイズに、大きな歓声が上がりました。久しぶりに対面した友人との会話を楽しんだり、写真撮影をしたり、会場はたくさんの笑顔に満ちていました。